

令和元年度 夏期開設科目(授業科目)	担当講師
<p><b>社会科教育法</b></p> <p><b>【概要】</b>                      新学習指導要領に基づく社会科の指導法について、改訂のポイントを中心に、各学年の社会科の目標・内容・方法を解説する。社会科で求められる授業像を明確にし、問題解決的な授業を実現する観点から、実践事例を基に学習する。(1) 目標及び評価にかかわる改善点、(2) 第3学年の内容にかかわる改善点と指導法、(3) 第4学年の内容にかかわる改善点と指導法、(4) 第5学年の内容にかかわる改善点と指導法、(5) 第6学年の内容にかかわる改善点と指導法、(6) 主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりの方策、(7) 主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想(ワーキング) (8) まとめ・テスト</p> <p><b>【教科書】</b>                      文部科学省『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編』日本文教出版 153円</p> <p><b>【連絡事項】</b>                      授業内試験を実施予定。</p>	<p>聖徳大学大学院教授 廣嶋 憲一郎</p>
<p><b>算数科教育法</b></p> <p><b>【概要】</b>                      本講座は、算数科の目標及び指導内容、教材の価値等を理解し、教科の専門性と実践的指導力を高めることを目的とする。そこで、学習指導要領の改訂を踏まえ、数学的な見方や考え方を育成するために、①今、なぜ、算数科で「読む」「書く」「話す」が重視されるのか、②数学的な見方・考え方として統合的・発展的に考える力を育成するための式等を読んだり、書いたりする指導の在り方、③「考えを深める」ための児童の考えの生かし方やまとめ方等についてDVDの視聴を含め、具体的事例を通して考察する。</p> <p><b>【教科書】</b>                      文部科学省『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 算数編』日本文教出版 241円</p> <p><b>【連絡事項】</b>                      定規を持参してください。後日提出レポートを実施予定。</p>	<p>聖徳大学教授 一ノ瀬 喜子</p>

## 【概要】

学校全体の教育課程の中で、音楽科教育の果たす役割は大きい。音楽科教育の目標を理解し、各領域の重点内容と指導方法について具体的な実践例や教科書を活用して授業力を育成する。①音楽科教育の目的と今日的課題 ②教育課程と年間指導計画 ③共通教材の理解1・2年 ④共通教材の理解3・4年 ⑤共通教材の理解5・6年 ⑥指導計画の作成と内容の取扱い ⑦領域の指導と課題：歌唱、器楽、創作、鑑賞 ⑧音楽科教育とカリキュラムマネジメント、⑨新しい評価について学修する。

## 【教科書】

初等科音楽教育研究会編『小学校教員養成課程用 最新 初等科音楽教育法〔改訂版〕 2017年告示「小学校学習指導要領」準拠』音楽之友社 2,160円

## 【連絡事項】

ソプラノリコーダーを持参してください。授業内試験を実施予定。

## 【概要】

体育科教育の基本的なテーマは、生涯スポーツと健康・体力問題へのアプローチであると言われる。講義では、平成29年に改訂された小学校学習指導要領を読み解きながら、「体育科」の目標及び内容や構造などについて理解を進めると共に、これからの時代において体育科教育が果たす役割について考察を進める。また、子どもたちが「できる」感覚を得ることのできる運動課題の設定や指導のコツについて、「体づくり運動」、「器械運動（跳び箱、マット）」、「陸上運動（走運動）」の中から、いくつかの運動を取り上げて考察を進める。

## 【教科書】

文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 体育編』東洋館出版社 174円

## 【連絡事項】

本講座では、講義と実技を行います。実技は、初日午後を予定しています。運動のできる服装、および、体育館で使用できるシューズを持参してください。なお、講義資料を授業で配付します。授業内試験を実施予定。

## 保育内容指導法Ⅰ（環境）

聖徳大学短期大学部教授 近内 愛子

### 【概要】

幼稚園教育要領の基本理念をふまえ、幼児の発達を促し遊びや生活を支える内容について保育内容「環境」の視点から、理論的・実践的な理解にむけて学ぶ。また、指導法上の留意点等について把握する。その際、幼稚園教育において育みたい資質・能力（「知識及び技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」）と関連付けながら考察する。講義内容は、保育内容の意味や構造、保育環境、幼児の好奇心や探究心、直接体験としての自然へのかかわり、指導の実際や配慮事項等について検討する。

### 【教科書】

文部科学省『幼稚園教育要領解説 平成30年3月』フレーベル館 259円

### 【連絡事項】

「幼児の思いがけない環境とのかかわり」のエピソードを書いて、原本とコピー各1部をお持ちください。後日提出レポートを実施予定。

## 保育内容指導法Ⅱ（音楽表現）

聖徳大学大学院教授 藪中 征代

### 【概要】

乳幼児が主体的に活動していく姿が本来の音楽活動である。本授業では、乳幼児の音楽的な発達（入園前の0～2歳児についても取り上げ、縦断的理解を促す）や歌遊び・楽器遊び・音遊びなどについて、映像を活用して知識・理解を進めるとともに、保育における環境のあり方や保育者の役割について検討する。また、他領域との関係をとらえながら幼児期の遊びの意味や総合的な経験の読み取りについて、ドキュメンテーション等を活用して学習する。特に、幼稚園教育要領に示された幼稚園の基本を踏まえ、領域「表現」のねらいと内容について、子どもの姿を通して理解し、幼児の表現したい気持ちを大切に、発達に即した表現活動の指導方法を学ぶ。

### 【連絡事項】

文部科学省『幼稚園教育要領解説 平成30年3月』を持参してください。後日提出レポートを実施予定。

## 教育社会学

聖徳大学専任講師 上田 智子

### 【概要】

「教育」「保育」「子育て」を社会の中に位置付けて考察し、教育問題、教育政策、その他教育現象について社会との関連で分析・考察する。具体的には、以下のテーマを取り上げる。アクティブラーニングも積極的に取り入れたい。①子どもの社会化のあり方やその担い手が社会の変化とともにどう変遷してきたか。②学校の社会的機能とは何か、その機能において現代課題となっていることは何か。③現代日本の「教育問題」とその社会的背景について。④近年の日本の教育政策・教育改革の動向とその社会的背景について。⑤学校と地域の連携の実態と課題について。⑥学校をめぐる事件・事故とその背景、対応のあり方について。

### 【連絡事項】

当日配付する資料を使います。授業内試験を実施予定。

## 教職入門

聖徳大学大学院准教授 山崎 奈々絵

### 【概要】

本授業は、教育職員免許法上の「教職の意義及び教員の役割・職務内容」に関する科目である。具体的には、教職の意義・役割・職務内容・倫理・研修・服務・身分保障・専門性・資質能力等を、教育の本質や教育・教師・子どもをとりまく現代的課題を視野に入れながら、多面的に理解していく。その際、近年改めて重要だと指摘されている「チーム学校」についても考えを深めながら、様々な教員、スクールカウンセラー等の学校にかかわる専門職、家庭や地域との連携なども視野に入れて学ぶ。講義の中で、必要に応じてディベート・ディスカッション等を行う。受講者が主体的に学ぶことを望む。

### 【連絡事項】

当日配付する資料を使います。授業内試験を実施予定。

## 発達心理学

聖徳大学教授 相良 順子

### 【概要】

発達心理学は、胎児期から老年期までの心理的成長や変化を対象とする。本講座は、このような生涯発達の視点を取りながら、主に幼児期から青年期初期までの発達を取り上げ、幼児、児童及び生徒の心理を理解し、発達に応じた支援について考える。子どもの言語発達、認知発達、社会性の発達、青年期の自己など心身の発達の基礎的知識について解説すると同時に、動機づけや学習理論など子どもの主体的な学習活動を促すような概念や理論についても学び、子どもの発達に応じた指導や支援について討論する。保育や教育における子どもの抱える問題を発達心理的にとらえることができることを目的とする。

### 【教科書】

相良順子・村田カズ・大熊光穂・小泉左江子著『保育の心理学（第3版）』ナカニシヤ出版 1,944円

### 【連絡事項】

教科書を忘れずに持参してください。後日提出レポートを実施予定。

## 特別支援教育総論

聖徳大学教授 東原 文子

### 【概要】

本授業では、以下の3点を扱う。1. 特別支援教育に関する制度や仕組みに関する知識を修得する。2. 視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由等を含む様々な障害のある幼児、児童、及び生徒の学習上や生活上の困難とそれを軽減する方法について、実際の指導場面の映像などを通して学ぶ。3. 主に通常の学級に在籍する特別の支援を必要とする幼児、児童、及び生徒に対する支援や配慮の方法、対象児を含むクラス全体への指導計画を考えることで実践に活かせるよう理解を深める（母国語の問題等、障害以外のニーズを含む）。

### 【教科書】

聖徳大学特別支援教育研究室編『改訂2版 一人ひとりのニーズに応える保育と教育—みんなで進める特別支援—』聖徳大学出版会 1,728円

### 【連絡事項】

教科書を忘れずに持参してください。授業内試験を実施予定。

## 教育課程論

聖徳大学兼任講師 西園 芳信

### 【概要】

本講座では、戦後の学習指導要領の変遷を振り返り、学校の教育活動全般を規定している教育課程に関する基本概念について学習した上で、平成 20 年以降の教育政策の流れ、中央教育審議会答申、学習指導要領改訂、学習評価及び指導要録の改善、評価規準の作成や評価方法等の工夫改善、言語活動の充実やカリキュラム・マネジメントなどの内容をおさえ、現在実施されている教育課程や学習指導要領の概要と意義をつかみ、授業づくりの基礎を学ぶことを目的とする。

### 【教科書】

広岡義之編著『はじめて学ぶ教育課程』ミネルヴァ書房 2,376 円

### 【連絡事項】

文部科学省『小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 総則編—平成 29 年 7 月』東洋館出版社を持参してください。後日提出レポートを実施予定。

## 教育方法学

聖徳大学大学院教授 小野瀬 雅人

### 【概要】

本科目は、教職課程コアカリキュラム「教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)」に対応します。そのため、これからの社会を担う子どもたちに求められる資質・能力を育成するために必要な、教育の方法、指導の技術、情報機器及び教材の活用に関する基礎的な知識・技能を身に付けることを目標としています。具体的には、子どもにとって「わかる」「おもしろい」授業をどう実現するかについて、教育心理学や教育工学の知見に基づき講義します。主な内容は次のとおりです。①学習を支える認知や動機づけのメカニズム、②主体的学習を支える教材や授業の理論と方法（ICT の活用を含む）、③学習成果の評価方法。

### 【連絡事項】

教科書は使用しません。当日、資料を配付します。後日提出レポートを実施予定。

## 教育相談

聖徳大学准教授 北村 世都

### 【概要】

教育相談は、幼児、児童及び生徒が自己理解を深めたり、好ましい人間関係を築いたりしながら、集団の中で適応的に生活する力を育み、個性の伸長や人格の成長を支援する教育活動である。教育相談は、単に教員がひとりで行うものではなく、チーム学校として、幼児、児童及び生徒の将来を見据えた支援を行っている。そのため、関係者が、正しく幼児、児童及び生徒の発達や特性を把握して、支援目標を共有することが大切である。そこで授業では、幼児、児童及び生徒の発達の状況に即しつつ、個々の心理的特性や教育的課題を適切に捉え、支援するために必要な基礎的知識（カウンセリングの意義、理論や技法に関する基礎的知識を含む）を身につけることを目標とする。

### 【教科書】

津川律子・山口義枝・北村世都著『教育相談(Next 教科書シリーズ)』弘文堂 2,376 円

### 【連絡事項】

当日までに、教科書に目を通し、授業当日は教科書を持参すること。1 日目、2 日目の各最終授業内に試験を実施予定。

## 【概要】

生徒指導は、一人一人の児童及び生徒の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めることを目指して教育活動全体を通じ行われる、学習指導と並ぶ重要な教育活動である。また、進路指導及びキャリア教育は、児童生徒が自ら、将来の進路を選択・計画し、その後の生活によりよく適応できるように、教員が組織的・継続的に指導・援助する過程であり、長期的展望に立った人間形成、諸能力の育成を目指す教育活動である。本科目では、他の教職員や関係機関と連携しながら組織的に生徒指導、進路指導及びキャリア教育を進めていくために必要な知識・技術や素養を身に付けることを目的とする。

## 【連絡事項】

教科書は使用しません。当日、資料を配付します。授業内試験（論述）を実施予定。

## 【概要】

学習指導要領に記載されている「道徳教育」「特別の教科道徳」「総合的な学習の時間」「特別活動」の目標、内容、指導計画及び内容の取扱いなどについて、基本的な考え方及び指導方法について理解することを主な目的とする。内容は、学習指導要領に示されている目標と内容、特質に基づいた指導理論を扱う。学校で即戦力として役立つ具体的・実践的な事例にも触れるとともに、参加者の経験や実践なども互いに協議し、理解を深める。

## 【教科書】

- ①文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編』東洋館出版社 167円
- ②文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編』東山書房 271円
- ③文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総合的な学習の時間編』東洋館出版社 136円
- ④文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総合的な学習の時間編』東山書房 225円
- ⑤文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』東洋館出版社 152円
- ⑥文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』東山書房 276円

※①②③④⑤⑥は勤務校種、実習校種に応じてご用意ください。

## 【連絡事項】

当日持参するもの。【共通】所属校の「道徳教育の全体計画」と「総合的な学習の時間の全体計画・年間指導計画」（作成している場合）。【栄養教諭免許対象者】所属校の「食育にかかわる全体計画・年間指導計画」（作成している場合）。【養護教諭免許対象者】所属校の「保健指導にかかわる全体計画・年間指導計画」（作成している場合）。後日提出レポートを実施予定。

## 【概要】

生徒指導とは、一人ひとりの児童生徒の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めることを目指して行われる教育活動である。これはすべての子どもが将来、社会においてそれぞれ自己実現できるよう、また自立できるようにサポートしていく教育上の指導を意味している。生徒指導には、治療的生徒指導・予防的生徒指導・開発的生徒指導がある。今回の授業では、予防・開発的な育てる生徒指導を中心に学ぶ。具体的には、グループ活動を中心とした、対人関係ゲームを取り入れ、子どもたちが仲間意識を持ち、さらに自分で考え判断していく過程を育てるために必要な技術を学ぶ。講座では、子どもたちと一緒にやりたいと思う活動を紹介したいと考えている。

## 【連絡事項】

教科書は使用しません。当日、資料を配付します。グループに分かれて対人関係ゲームを行います。動きやすい服装と履物でお越しください。授業内試験を実施予定。

## 【概要】

「食教育法Ⅰ」では、食に関する指導の目標、栄養教諭の職務と役割、学習指導要領における食に関する指導の位置づけ、各教科・特別活動等との関わり等について理解する。また、食育基本法、学校給食の意義、わが国の食生活の変遷と現状、児童生徒の生活や栄養・健康状態の実態等を理解し、食に関する指導における栄養教諭に期待される役割や課題等について考える。

「食教育法Ⅱ」では、「食教育法Ⅰ」で学習した栄養教諭の役割及び職務内容を踏まえ、児童生徒の実態および課題に対応した食に関する個別的な指導のあり方について実践例を用いて学ぶ。また、学習指導案の構成について理解し、食生活に関する歴史的及び文化的事項等の指導を想定した授業設計及び模擬授業を行う。模擬授業の振り返りを通して、よりよい授業実践に向けた授業改善の視点と教育実習に向けての課題を捉える。

## 【教科書】

- ①文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 家庭編』東洋館出版社 102円
- ②文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）』東洋館出版社 217円
- ③文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』東洋館出版社 152円
- ④文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）』東山書房 352円
- ⑤文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』東山書房 276円
- ⑥文部科学省『食に関する指導の手引き—第二次改訂版—（平成31年3月）』（未発売）

※①は全員用意、②～⑤は勤務校種、実習校種に応じてご用意ください。

また、特別支援学校に勤務または実習の方は、①②および特別支援学校の学習指導要領をご持参ください。

## 【連絡事項】

- ・「食教育法Ⅰ」は授業内試験、「食教育法Ⅱ」は後日提出レポートを実施予定。
- ・（教科書）⑥『食に関する指導の手引き—第二次改訂版—』は、授業までに出版された場合、購入してください。大学売店でも購入できるように用意します。授業までに出版されなかった場合は、必要な箇所を資料として配布するので、プリントアウト・持参は不要です。

## 【概要】

特別支援教育の意義と課題について、理念、制度、実態、国際動向の観点から理解を深めることを目的とする。授業内容は、(1) 特別支援教育の理念、制度、実態の観点から、特別支援教育の全体像を把握する。(2) 国際動向を踏まえ、わが国の特別支援教育の特徴と課題について教育課程論、授業方法論の観点から理解を深める。評価は、事後レポートにより行う。評価の観点は、上記目的に照らして、授業内容を踏まえ自分の考えを具体的に説明できているかによる。

## 【連絡事項】

当日、資料を配付します。後日提出レポートを実施予定。

## 【概要】

肢体不自由とは、両手両脚や胴体の身体の動きに関する器官が病気やけがで損なわれ、歩行や筆記などの日常生活動作が困難な状態である。脳性麻痺などの出生時に生じる手足や体幹の障害などが代表的な疾患である。知的障害・病弱・聴覚障害・視覚障害といった種類の特別支援学校が対象とする疾患の中にあつて、肢体不自由は、社会における環境整備の充実や科学技術の進歩を受けて、障害の克服が最も進んできている分野である。具体的には、駅などの公共施設のスロープやエレベーター、電動車椅子、タブレット端末などを活用して、肢体不自由者の活動範囲や能力発揮の分野は大幅に拡大してきた。これらを受けて本講座では、肢体不自由に対する医学的な理解や心理学的アプローチを説明するとともに、筋ジストロフィーなどの肢体不自由疾患に対する最新の治療とこれに伴う学校での対応の変遷について解説する。合わせて、日進月歩の医療の進歩による肢体不自由児の症状や困難度の変化とこれに応じた小学校や幼稚園等における受入れに対する留意点や体制の変化について、本講座を受講する先生方にご理解いただけたらと考えている。

## 【教科書】

聖徳大学特別支援教育研究室編『改訂2版 一人ひとりのニーズに応える保育と教育—みんなで進める特別支援—』聖徳大学出版会 1,728円  
(参考書) 肢体不自由児の医療・療育・教育 (第3版) 金芳堂 3,456円

## 【連絡事項】

授業内レポートを実施予定。



【概要】

栄養教育実習の事前指導では、実習の意義や目的、心構え、勤務のあり方等について確認し、教育実習生として学校の教育活動に参画する意識を高める。また、食に関する指導の学習指導案の作成方法や授業の観察、補助などの教育指導の関わり方について確認を行う。教育実習では、実習校の学校経営方針、教育活動等の特色、教職員の職務を理解し、学習活動の観察、補助、学級担任等と協力した授業実践等を行う。児童生徒との適切な関わり方を実践を通じて学ぶ。事後指導では、教育実習で得られた知識と経験を振り返り、レポートにまとめるとともに、実習報告会にて発表を行い、栄養教諭として必要な資質・能力等、今後の成果と課題を省察する。

【教科書】

- ①文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 家庭編』東洋館出版社 102円
- ②文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）』東洋館出版社 217円
- ③文部科学省『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』東洋館出版社 152円
- ④文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）』東山書房 352円
- ⑤文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』東山書房 276円
- ⑥文部科学省『食に関する指導の手引き—第二次改訂版—（平成31年3月）』（未発売）

※①は全員用意、②～⑤は勤務校種、実習校種に応じてご用意ください。

また、特別支援学校に勤務または実習の方は、特別支援学校の学習指導要領をご持参ください。

【連絡事項】

- ・ 事前に送付される手引き等をよく読み、当日持参してください。実習終了後にレポート提出と実習報告会（事後指導）を実施予定。
- ・ （教科書）⑥『食に関する指導の手引き—第二次改訂版—』は、授業までに出版された場合、購入してください。大学売店でも購入できるように用意します。授業までに出版されなかった場合は、必要な箇所を資料として配布するので、プリントアウト・持参は不要です。